

どなたでも参加いただけます

よろこびは いつもここに

—今、親鸞さまに出あうとき—



2019年

期日 3月13日▶14日

13日

- 12:00 受付開始
- 13:00 開会式
- 13:35 講義①
- 15:30 班別座談
- 17:15 お夕事・感話
- 17:45 部屋移動・入浴
- 19:00 夕食(懇親会)

14日

- 6:45 お朝事・感話
- 7:30 朝食
- 9:00 講義②
- 10:30 質疑応答
- 11:10 閉会式

講師
講題

金沢教区第11組 光専寺住職

木越 渉氏

「真宗における救済」

会場

現
地
集
合
現
地
解
散

辰口温泉

たがわ龍泉閣

石川県能美市辰口町20
TEL. 0761-51-2111

※団体参拝バスの用意がある教区も
ございますので、交通手段の詳細
については各所属教区教務所まで
お問い合わせください。



荷物

念珠・略肩衣・真宗聖典・勤行本
筆記用具・持薬・保険証 など

聴講参加、はじめました。
二〇分コーヒー付いてます！



いいね！

募集人数
190名

富山 25名
高岡 25名
能登 25名
金沢 45名
小松 25名
大聖寺 20名
福井 25名

全日程 ▶ 15,000円

聴講のみ ▶ 3,000円

締切日 ▶ 2月7日



※裏面の申込用紙に必要事項をご記入の
上、参加費を添えて所属教区の教務所
までお申し込みください。

申し込み・問い合わせ

富山教務所 076-421-9770
高岡教務所 0766-22-0464
能登教務所 0767-53-0058
金沢教務所 076-265-5191
小松教務所 0761-22-0555
大聖寺教務所 0761-72-0373
福井教務所 0776-21-4444

開催趣旨文

あなたは、老病死をたしかに生きていますか。

日本は高度経済成長によって商品経済社会の豊かな国になりました。今、溢れるほどの物やサービスで、「お金さえ出せば」子どもからお年寄りまで満たされた幸福な気持ちになれる時代なのかもしれません。

しかし、たとえどんなに楽しく幸せに暮らしたとしても、「生きている実感」が無ければ人生は救われません。生きるにおいて、苦しみや悲しみが

感じられるからこそ弥陀の願いが響いてきます。

幸福を追求していくためではなく、自分の生き方そのものに眼を向けていく、そうした教えとして親鸞聖人の生涯に出あい直す研修会として開催します。

共に助け合うところが薄れ、孤立していこうとする世にあって、苦しみ悲しみの声に聞いていける座談会を礎とし、つながりの回復を願います。

講師紹介

木越 渉氏（61才）

金沢教区11組光専寺住職（かほく市高松の本坊と金沢市此花町の支坊がある。）

父・木越 樹氏がアメリカ・バークレーにある東本願寺(Berkeley Higashi Honganji Buddhist Temple)の住職に就任したことを機に、母とともに3才で渡米。小学校5年生の時に帰国し、金沢市此花小学校に入学する。

大谷大学、大谷大学大学院に進み、寺川俊昭氏、松原祐善氏に学ぶ。金沢に戻り、平野修氏、松本梶丸氏とともに金沢真宗学院を創立、25年間教鞭に立つ。同時に金沢教区の教学研究室、門徒教化、寺院教化、青少年教化の教化活動に携わる。

教区会議員を経て宗議会議員に就任、2012年10月参務に就任し出版部、企画調整局、解放運動推進本部、青少年センター、教学研究所を担当する。

2017年10月退任、現在に至る。

き
こし
わたる
木越 渉



第48回 北陸連区真宗同朋の会推進員交流研修会 参加申込書

※所属する教区の教務所まで、参加費を添えて **2月7日(木)** までにお申し込みください。
教区ごとに取りまとめ、**2月14日(木)** までに金沢教務所(当番教区)へご報告ください。

ふりがな 氏名	男・女	歳	所属寺	教区	組 寺
住所 〒 - 番 ()			参加	☐ 全日程 15,000円 ☐ 聴講のみ 3,000円	
備考 ※食物アレルギー他、連絡事項			交通手段	☐ 団体バス(各教区毎) ☐ 自家用車 ☐ その他()	

宿泊部屋は男女別の相部屋
(6人程度一室)となります。

